

JF-IETF-RFC4168

SIP における SCTP の利用方式

The Stream Control Transmission
Protocol (SCTP) as a Transport for
the Session Initiation Protocol (SIP)

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC4168に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC 2119, RFC 2234, RFC2246, RFC2543, RFC2960, RFC3257, RFC3261, RFC3263
RFC3403, RFC3436, RFC3969

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は SIP(セッション開始プロトコル)エンティティ間のトランスポートメカニズムとして、SCTP(ストリーム制御転送プロトコル)の利用に関するメカニズムを規定する。SCTP は、ゲートウェイ及びプロキシを含む大容量のメッセージを交換する SIP エンティティ間の転送の為に有効であると期待される幾つかの特徴機能を提供する新規のプロトコルである。SIP はトランスポートに非依存なので、SCTP のサポートは、ほぼ TCP のサポートと同一で、比較的容易な処理である。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC4168 : 「The Stream Control Transmission Protocol (SCTP) as a Transport for the Session Initiation Protocol (SIP)」